



よつわ

令和2年11月5日

柏崎市大字安田1455

電話:22-4315

FAX:22-1518

E-mail:tajiri@kenet.ed.jp

音楽に秋の深まりを感じて

校長 三宮 一行

11月3日(文化の日)に行われる音楽会に向けて、どの学年も練習に熱が入っています。ダンスを交えて楽しく踊り歌う1年生から透明感のある歌声を響かせる6年生まで、それぞれの学年の子どもたちが自分たちの思いを伝えようと一心に指揮者を見つめ練習に取り組んでいます。

今年度の音楽会は地域の方々への披露は叶いませんでしたが、創立60周年となる来年度は是非多くの方々からおいでいただきたいと願っています。

この時期、朝から校内に歌声が響いています。放課後になると金管部の楽器の音色や合唱部の歌声が聴こえてきます。子どもたちが奏でる音楽を通して秋の深まりを感じています。

10月29日(木)放課後に合唱部が発表会を行いました。部員の保護者の皆様を前にして3曲を披露しました。9月に入ってから限られた回数の練習でしたが、一言一言をはっきりと丁寧に歌う姿に思わず涙がこぼれそうになりました。部員が力を入れて練習してきた合唱曲「COSMOS」(コスモス)は小中学校の合唱曲としてしばしば選曲される人気のある曲です。歌詞の中に「君も星だよ みんな みんな」という一節がありますが、この曲の作詞作曲者であるミマスさんは次のような思いを込めたと言っています。

「広い宇宙の中に生まれ、いつか消えるその日まで、限られた時間をちゃんと生きる。それは星も人間も、花も虫も同じ。だから、君も僕も、あの星たちのように自分を輝かせて生きよう。誰かにとっての灯りとなろう。たとえどんなに小さくても、この世界で、自分の生きる場所で光を灯そう。もしもみんながそんなふうに生きることができたら、世の中はきっと、思いやりにあふれ、お互いに与え合うことができる、素晴らしいものになるのではないのでしょうか。」

自分の存在とは何なのか、自分は何のために生きているのか、答えを探し続ける私たちに「今ここで生きている」ことに意味があり、その答えはいつか必ず見つかるよ、と勇気を与えてくれる曲です。

GoToキャンペーンも始まり、柏崎にも少しずつ活気が戻ってきています。学校も手探りの状況が続けながらも活気を取り戻していきます。子どもたちが輝き、誰かにとっての灯となれる、そんな人づくりのできる田尻小学校でありたいと、合唱部の発表を聴きながら思いを広げた放課後のひと時でした。

COSMOS

作詞作曲 ミマス

夏の草原に 銀河は高く歌う
胸に手をあてて 風を感じる
君の温もりは 宇宙が燃えていた
遠い時代のなごり 君は宇宙
百億年の歴史が
今も身体に流れてる
光の聲は天(そら)高くきこえる
君も星だよ みんなみんな

時の流れに 生まれたものなら
一人残らず 幸せになれるはず
みんな生命(いのち)を燃やすんだ
星のように 蛍のように
光の聲が天(そら)高くきこえる
僕らはひとつ みんなみんな
光の聲が天(そら)高くきこえる
君も星だよ みんなみんな